

産学官連携による 地域社会DXフォーラム

～実践者が語る、中国地域の現在と未来～

日時

2025. **12.2** (火)
13:30-16:30 (13:00開場)

会場

TKPガーデンシティPREMIUM広島駅北口
広島県 広島市東区二葉の里3-5-7
GRANODE広島 3階 ホール3B

参加費
無料

会場定員
70名



オンライン配信あり

Teams ウェビナー：定員上限なし

本フォーラムは、地域社会の課題についてより良い解決方法を考え、
地域社会DX推進に資することを目的として開催します。

プログラム

第1部 13:35～14:25

基調講演

「地域社会DX推進による地域課題の解決について」

慶應義塾大学 名誉教授 **國領 二郎 氏**

(情報通信審議会 情報通信政策部会 部会長)

第2部 14:25～14:50

地域課題解決事例紹介

① デジタル技術を活用した地域課題解決案の提案会の取組

中国総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課 課長 畠山 弘之

② データドリブンで創る健康と幸福のスマートシティ推進事業

津山市 企画総務部 デジタル推進室 室長 岡 美由紀 氏

③ データ活用によるまちづくり推進「デジタル竹原研究会」

竹原市 建設部長 岡崎 太一 氏



第3部 15:00～16:00

パネルディスカッション

テーマ

「産学官連携による地域社会DXの推進とは」

モデレーター

國領 二郎 氏：慶應義塾大学 名誉教授

パネリスト

- ・岡 美由紀 氏：津山市 企画総務部 デジタル推進室 室長
- ・高瀬 正道 氏：広島大学 Town&Gown office シニアリサーチャー
- ・長井 正彦 氏：山口大学大学院 創成科学研究科 教授 (兼任) 応用衛星リモートセンシング研究センター センター長
- ・松本 貴裕 氏：NTT西日本(株) エンタープライズビジネス営業部 デジタルビジネス推進部門 担当部長



質疑応答

申込

以下のURLまたは二次元コードからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/s4wjnCPRGj>

締切 令和7年11月27日(木) 17時まで

※定員になり次第、受付を終了いたします。



主催：総務省中国総合通信局 共催：中国情報通信懇談会、中国地域ICT産学官連携フォーラム
後援：一般社団法人中国経済連合会、国立研究開発法人情報通信研究機構

お問い合わせ

総務省中国総合通信局情報通信部情報通信連携推進課

082-222-3483

renkei-rd@soumu.go.jp



國領 二郎 慶應義塾大学 名誉教授

東京大学経済学部卒業。ハーバード・ビジネス・スクール経営学博士。慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授・環境情報学部教授・総合政策学部教授・総合政策学部長歴任。また2005年から2009年までSFC研究所長、2013年から2021年5月まで慶應義塾常任理事を務める。2025年4月より、早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター研究院教授、慶應義塾大学名誉教授、共愛学園前橋国際大学デジタル共創センター長に就任。主な著書に「オープン・アーキテクチャ戦略」(ダイヤモンド社、1999)、「サイバー文明論」(日本経済新聞社、2022)がある。



岡 美由紀 津山市 企画総務部デジタル推進室 室長

デジタル実装をより強力に進める包括的な将来ビジョンとして、令和5年3月に、「津山市スマートシティ構想」を策定。構想策定にあたり、産学官連携による津山市スマートシティ推進協議会やワークショップ、本市の目指す姿に関する意見募集、「幸福感と暮らしやすさ」アンケートなど、多岐にわたる取り組みを主導。構想の推進にあたって、住民の便利さや快適さを実感できるデジタル社会の実現に向け尽力。



岡崎 太一 竹原市 建設部長

2024年11月、東京大学と協力し、データ活用によるまちづくり推進を目的に「デジタル竹原研究会」を設立。地域の企業や団体を含む多様な主体が参加し、デジタルデータを活用した地域課題の解決を目指している。また、「地域の課題解決のため、多くの方にとって使いやすくリーズナブルに運用できるクラウド型の地域データプラットフォーム「デジタルシティサービス」を整備するなど竹原市のデジタルトランスフォーメーションを牽引。



高瀬 正道 広島大学 Town&Gown office シニアリサーチャー

住友商事において新電力の立ち上げや再生可能エネルギー発電事業を中心に25年間従事。国内外の商用規模での風力発電、太陽光発電、バイオマス発電、蓄電池事業に精通。事業計画立案から、用地交渉を含む開発業務、建設管理、プロジェクトマネジメント及び事業会社運営・経営までを一貫して担当。2020年より広島大学Town & Gown Officeに出向し「広島大学スマートシティ共創コンソーシアム」の設立準備段階より事務局メンバーとして、自治体、民間企業18社と共に東広島市における街づくりを推進中。



長井 正彦 山口大学大学院 創成科学研究科 教授 (兼任)応用衛星リモートセンシング研究センター センター長

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。修了後、東京大学特任助教を経て、2010年より宇宙航空研究開発機構(JAXA)の主任研究員。アジアの防災監視プロジェクトの解析コーディネータとしてタイ・バンコクのアジア工科大学院に勤務。東京大学特任准教授を経て、2016年に山口大学に着任。2020年4月から現職。専門は、宇宙利用工学、空間情報工学。



松本 貴裕 NTT西日本エンタープライズビジネス営業部 デジタルビジネス推進部門担当部長

島根県地域社会 DX 推進コンソーシアムの代表機関として、総務省令和6年度補正予算「地域社会 DX 推進パッケージ事業(推進体制構築支援)」(管理事業者:株式会社三菱総合研究所)に採択。産官学民連携の DX 推進体制で、社会課題解決に向けた取り組みを持続的に創出・展開するための中長期的な計画策定支援、地域特性に応じた新たな地域 DX 推進事例の創出に向けた伴走支援を実施するなど、地域のニーズに即したデジタルリユースの開発と実装を推進。